PT[illegible]

SINGAPORE, October 19, 2020 /EINPresswire.com/ --
[illegible]3.0[illegible]

[illegible]
[illegible]BTC[illegible]
[illegible]ETH[illegible]EOS
[illegible]polkaDOT[illegible]VDS[illegible]PT[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]ETH[illegible]EOS[illegible]
[illegible]VDS[illegible]polkaDOT[illegible]PT[illegible]

[illegible]4[illegible]:

[illegible]5[illegible]
[illegible]5[illegible]
[illegible]TPS[illegible]5[illegible]
[illegible]/[illegible]5[illegible]

[illegible]4[illegible]

BTC[illegible]

[illegible]POW[illegible]POW[illegible]4[illegible]

[illegible]BTC[illegible]2.5[illegible]

TPS：毎秒7件の取引しか処理できないことがBTCの普及を一番妨げている。これは初期段階の技術的妥協と思われる。星1.5個。

影響力：ブロックチェーンの父、デジタル通貨の創設者であるため、星5つと評価したい。

以上より、第一世代パブリックチェーンの平均得点は、3.25個の星である。

ETH（第二世代パブリックチェーン）：

コンセンサス：POW（仕事量の証明）とビットコインが一致するコンセンサスメカニズム。その長所と短所も基本的に同じだが、ETHはマイニングマシンに対抗するアルゴリズムを加えている点だけが相違する。ハッシュレートの分散性が強く、ETH 2.0時代はDPOSの検証メカニズムを導入している。総合的に見ると星4つと評価したい。

使用シーン：ETHは応用において無敵と言える。現在業界最大のユーザー数と開発者チームを誇っている。クリプトキティ、FOMO3D´DEFIのような名物も誕生しており、ブロックチェーン業界の応用のキングと言える。五つ星以外ない。

TPS：ネットワーク2.0にレベルアップする前、ETHのTPSは毎秒30回の取引しか処理できないという弱いものなので、星1.5°

影響力：第二世代ブロックチェーンの代表であり、星4つをあげたい。

以上より、第二世代パブリックチェーンの平均得点は、3.625個の星である。

EOS（第二世代パブリックチェーン）：

コンセンサス：OPOSはPOW以外にもう一つの新しいコンセンサスを作り、POWコンセンサスの低効率という欠陥を回避した。しかし、その安全性は認められておらず、中心化な「裁判メカニズム」があるため、EOSチェーン上のDPOSは業界内での賛否両論が続いている。今の段階では3つ星。

使用シーン：コンセンサスの改善のおかげで、EOSは大規模な応用が可能になった。ピクセルなどの爆発的なアプリもあったが、CPU資源の高価なレンタル費用を受けて、開発者はEOSエコシステムから遠ざかり続け、長い間爆発的なアプリが生まれていない。星2.5個。

TPS：開発当初のEOSは百万取引対応可能と称したが、現在テストしたところ一秒で3800件であった。前の二つのパブリックチェーンと比べてかなり進んでいるので、5つ星。

影響力：リリースした当初は大きな話題となったが、その後はあまりヒットするアプリがなく、エコシステムが日に日に凋落した。影響力は2つ星。
以上より、第二世代パブリックチェーンEOSの平均得点は、3.125個の星である。

polkaDOT（第三世代パブリックチェーン）

コンセンサス：NPOSは新たなコンセンサスである。DPOSに基づいて改良され、ダブル確認機構によって、ノットで悪さをする難易度とコストが高くなっている。同時にパブリックチェーン性能の実用性も考慮しており、4つの星に値する。

使用シーン：polkaDOTはチェーンをまたぐ中継チェーンモデルを提供する。その位置付けはパブリックチェーンを要しないハイウェイとつなぐことである。今

の所そのニーズはまだ乏しく、polkaDOTもどっちつかず状態である。星3.5個。

TPS: 毎秒1000件のチェーン上取引を行い、安全と効率を兼ね備えた理想的な実績を叩き出している。総合得点は4つ星。

影響力：影響力は一部の技術の探求するコミュニティに限られる。評価は星2.5。

以上より、第三世代パブリックチェーンの平均得点は、3.5個の星である。

VDS（第三世代パブリックチェーン）：

コンセンサス：powメカニズムは、強力なハッシュレートに欠けており、安全性とパブリックチェーンの性能を両立できないため、1.5の星しか評価できない。

使用シーン：レゾナンスメカニズムがある。VDSは2019年の最も人気のパブリックチェーンであると言える。業界内で大盛況を作り出した実力を持っている。4.5の星に値する。

TPS: 公式発表では1秒60000件だが、実際の測定データがないため、評価が難しい。星1つ。

影響力：かつては大人気だったが、すでに古い。エコシステムが形成される前にレゾナンスのホットスポットは全部消えた。星1つ。

以上より、第三世代パブリックチェーンVDSの平均得点は、1.875個の星である。

PTパブリックチェーン（第三世代パブリックチェーン）：

コンセンサス：DPOS+SPOS、ダブルコンセンサスは最新のブロックチェーン研究成果の応用であり、安全と効率と分散化の矛盾を有効的に均衡させている。これから主流になる可能性は十分にあるため、星4.5を与えておきたい。

使用シーン：クロスチェーン、量子コンピューター対抗を備えており、重合鉱山マイニングモデルを創立、かつPTパブリックチェーンは現在唯一の前掘りゼロ、予約ゼロ、手数料ゼロの公正的な存在である。使用シーンが広く、未来性もあり、ポテンシャルのあるパブリックチェーンである。PTパブリックチェーンはリリースされたばかりで、エコシステムが不完全なため、星4つしか評価できない。

TPS：メインチェーンは通常4000件一秒の処理速度を誇っているが、PTパブリックチェーンは加速モデルを隠し持っている。一度フラグメンテーションを有効にすると、10万件の処理速度に達することができる。驚くほどのデータではあるが、現在は通常状態に3.5個の星しか評価できない。

影響力：パブリックチェーンとして、PTは多くの新しい成果があり、モデルにおいても革新的なものが多い。最近は欧米での評判が高いが、芽生えたばかりの状態であるため、しばらくは2の星と評価しておきたい。

以上より、第三世代パブリックチェーンPTの平均得点は3.5個の星である。

最終的な得点を見ると、第三世代のパブリックチェーンの得点は筆者の予想外だったと言える。第二世代のパブリックチェーンは現在も主流アプリの本命プラットフォ

[illegible]

[illegible]PT[illegible]PT[illegible]Dpos+Spos[illegible]

[illegible]PT[illegible]PT[illegible]

Gavin Lee
Power Token Tech
+65 86285322
email us here

This press release can be viewed online at: https://www.einpresswire.com/article/528545381

EIN Presswire's priority is source transparency. We do not allow opaque clients, and our editors try to be careful about weeding out false and misleading content. As a user, if you see something we have missed, please do bring it to our attention. Your help is welcome. EIN Presswire, Everyone's Internet News Presswire™, tries to define some of the boundaries that are reasonable in today's world. Please see our Editorial Guidelines for more information.
© 1995-2020 IPD Group, Inc. All Right Reserved.